

## ECBは3会合連続で利下げを決定

## 主要金融市場の動き

株式	(単位: ポイント)	12月12日	12月11日	前日差
日本	日経平均株価 (円)	39,849.14	39,372.23	476.91
	- CME日経平均先物 (円)	39,660.00	40,065.00	-405.00
	TOPIX (東証株価指数)	2,773.03	2,749.31	23.72
	参考) 東証REIT指数	1,633.98	1,633.80	0.18
米国	NYダウ (米ドル)	43,914.12	44,148.56	-234.44
	S&P500	6,051.25	6,084.19	-32.94
	- S&P500配当貴族指数	4,790.47	4,800.02	-9.55
	ナスダック総合指数	19,902.84	20,034.89	-132.05
ドイツ	DAX®指数	20,426.27	20,399.16	27.11
英国	FTSE100指数	8,311.76	8,301.62	10.14
豪州	S&P/ASX200指数	8,330.26	8,353.60	-23.34
中国	上海総合指数	3,461.50	3,432.49	29.01
香港	ハンセン指数	20,397.05	20,155.05	242.00
インド	S&P BSE SENSEX指数	81,289.96	81,526.14	-236.18
ブラジル	ボベスパ指数	126,042.21	129,593.31	-3,551.10
先進国	MSCI WORLD	3,826.08	3,842.39	-16.31
新興国	MSCI EM	1,112.94	1,108.43	4.51
商品	(単位: 米ドル)	12月12日	12月11日	前日差
原油	WTI先物 (期近物)	70.02	70.29	-0.27
金	COMEX先物 (期近物)	2,687.50	2,733.80	-46.30
10年国債利回り	(単位: %)	12月12日	12月11日	前日差
日本		1.045	1.065	-0.020
米国		4.329	4.272	0.057
ドイツ		2.205	2.127	0.078
オーストラリア		4.264	4.185	0.080
為替(対円)	(単位: 円)	12月12日	12月11日	前日比%
米ドル		152.63	152.45	0.12
ユーロ		159.78	160.01	▲0.14
英ポンド		193.44	194.39	▲0.49
カナダドル		107.35	107.67	▲0.30
オーストラリア(豪)ドル		97.21	97.11	0.10
NZ(ニュージーランド)ドル		88.06	88.16	▲0.12
シンガポールドル		113.32	113.40	▲0.07
中国人民幣		20.979	21.021	▲0.20
インドルピー		1.7979	1.7977	0.01
インドネシアルピア(100ルピア)		0.9574	0.9578	▲0.04
メキシコペソ		7.549	7.569	▲0.27
ブラジルリアル		25.476	25.533	▲0.22
トルコリラ		4.362	4.366	▲0.10
ロシアルーブル		1.4534	1.4430	0.72

注) CME: シカゴ・マーカンタイル取引所。CME日経平均先物は円建て契約で、単位: ポイント。  
 MSCI WORLD、MSCI EMは米ドルベース。  
 WTI (West Texas Intermediate) 原油先物: ニューヨーク・マーカンタイル取引所 (NYMEX) で取引される米国の代表的な原油先物。  
 COMEX金先物: CMEグループを構成するニューヨーク商品取引所で取引される代表的な金先物。  
 表中の数値は作成時点の数値であり、掲載時点の数値とは一致しない場合があります。  
 前日差は原数値の比較であり、表記の数値とは四捨五入の関係で合致しない場合があります。  
 本資料は、作成時点でBloombergにおける情報が更新されていない場合、数値を記載できないことがあり、その場合、「N/A」と表示しています。また、取引所が休場であっても、Bloombergにおいて数値が掲載されている場合は、当該数値を記載していることがあります。  
 出所) MSCI、Bloombergより当社経済調査室作成

## 主要国株式の動き



出所) Bloombergより当社経済調査室作成

## ◆マーケットの動き:

- 日本株上昇。日経平均株価は4日続伸し一時4万円を回復。米国の消費者物価が無難な内容となり12月利下げ観測が高まったことを受けた米ハイテク株高を好感。
- スイス中銀は予想外の0.50%利下げ実施（政策金利は0.50%）。同国の2025年インフレ率予測を大幅下方修正。
- 欧州中銀（ECB）は3会合連続で利下げ実施（中銀預金金利は3.00%）。ユーロ圏の実質成長率予測を2025年:+1.1%（9月:+1.3%）、2026年:+1.4%（同+1.5%）に下方修正。声明文から「金利を十分に景気抑制的な水準に維持」との文言が削除され利下げ継続を示唆。ラガルドECB総裁は0.50%利下げが議論されたことも言及。
- 米国株下落。業種別では一般消費財・サービス、小型株軟調。米国の12月7日終了週の新規失業保険申請件数は24.2万件と予想外に増加し労働市場軟化を示唆。11月生産者物価（最終需要）は前年比+3.0%と前回比で加速。

## ◆本日の注目点:

## 日銀短観は12月利上げ見送りの見方強めるか

日本で日銀短観12月調査を公表。大企業製造業業況判断DIは現在+13（9月:+13）、先行き+12（同+14）と頭打ち予想。日銀内では春闘の賃上げ動向、海外景気や米トランプ新政権の影響などを見極めた上で政策判断すべきとの慎重論も強まるなか、次週18-19日金融政策会合での利上げ見送り観測を強めるか注目。（瀧澤）

## 主要国金利の動き



注) 直近値は2024年12月12日

出所) Bloombergより当社経済調査室作成

## 主要通貨の動き



注) 直近値は2024年12月12日

出所) Bloombergより当社経済調査室作成

## 本資料に関してご留意頂きたい事項

- 本資料は、投資環境等に関する情報提供のために三菱UFJアセットマネジメントが作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。販売会社が投資勧誘に使用することを想定して作成したものではありません。
- 本資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 本資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。
- 各ページのグラフ・データ等は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。また、税金・手数料等を考慮していません。
- 本資料に示す意見等は、特に断りのない限り本資料作成日現在の三菱UFJアセットマネジメント戦略運用部経済調査室の見解です。また、三菱UFJアセットマネジメントが設定・運用する各ファンドにおける投資判断がこれらの見解に基づくものとは限りません。

## 本資料中で使用している指数について

「日経平均株価」に関する著作権、知的所有権、その他一切の権利は日本経済新聞社に帰属します。  
 TOPIX (東証株価指数)、東証REIT指数に関する知的財産権その他一切の権利は株式会社JPX総研又は株式会社JPX総研の関連会社に帰属します。  
 ドイツ「DAX®」: 本指数は、情報提供を目的としており、売買等を推奨するものではありません。  
 FTSE International Limited(“FTSE”)©FTSE。 “FTSE®”はロンドン証券取引所グループ会社の登録商標であり、FTSE International Limitedは許可を得て使用しています。FTSE指数、FTSE格付け、またはその両方におけるすべての権利は、FTSE、そのライセンサー、またはその両方に付与されます。FTSEおよびライセンサーは、FTSE指数、FTSE格付け、もしくはその両方、または内在するデータにおける誤りや省略に対して責任を負わないものとし、FTSEの書面による同意がない限り、FTSEデータの再配布は禁止します。  
 MSCI WORLD、MSCI EMに対する著作権およびその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。



三菱UFJアセットマネジメント

三菱UFJアセットマネジメント株式会社  
 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第404号  
 加入協会: 一般社団法人投資信託協会  
 一般社団法人日本投資顧問業協会